

誰もが安心して暮らし続けられるまちへ 命を守り次世代へつなぐ予算

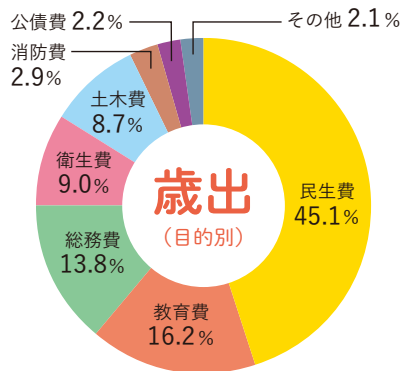
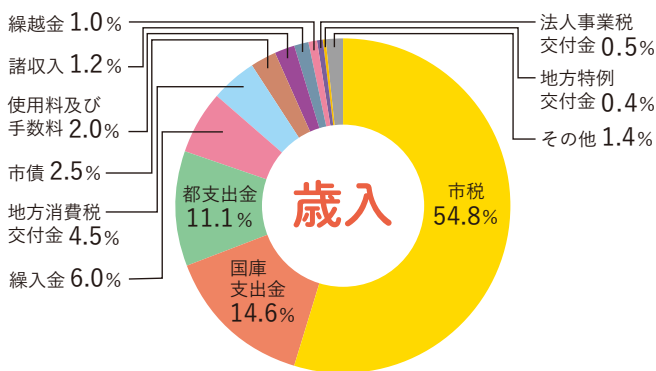
一般会計予算 **695億3900万円** [前年度比18億7600万円増]

令和3年度の一般会計の予算規模は、前年度比2.8%、18億7600万円増の695億3900万円となりました。新型コロナウイルス感染症により新たに生じた課題に対応するとともに、第六期長期計画の2年目として計画の各分野に掲げられた施策を着実に推進するため、限られた財源を重点的かつ効

率的に配分することを基本に予算を編成しました。

予算とは、4月から翌年3月の会計年度における収支（歳入・歳出）の見積もりで、当該年度に実施する行政サービスの内容や費用を表しています。地方自治法などに基づいて市議会に予算案を提出し、3月の市議会にて審議されます。

一般会計歳入・歳出予算



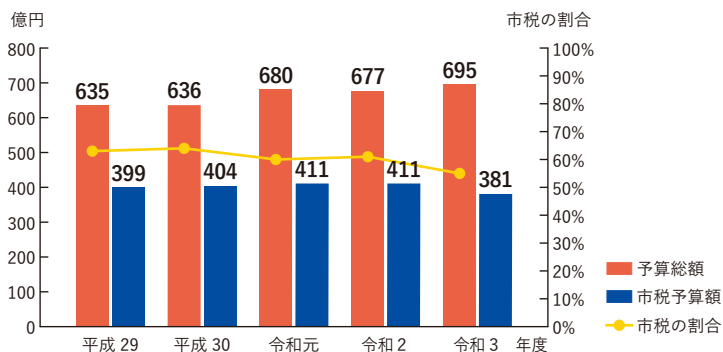
市税の内訳

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
個人市民税	170億4520万円	176億800万円	△5億6280万円	△3.2%
法人市民税	20億5760万円	27億9400万円	△7億3640万円	△26.4%
固定資産税	161億6920万円	164億7130万円	△3億210万円	△1.8%
都市計画税	13億3800万円	27億1800万円	△13億8000万円	△50.8%
その他	14億9500万円	14億9780万円	△280万円	△0.2%
合計	381億500万円	410億8910万円	△29億8410万円	△7.3%

主な行政目的の説明

- 民生費** 社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などの経費、保育施設や福祉施設の経費など
- 教育費** 市立小・中学校、学校給食調理施設の建設および管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営に要する経費など
- 総務費** 企画、財務、徴税、統計、住民票・戸籍などの経費、庁舎や市民文化会館などの維持管理、人件費など
- 衛生費** 各種検診や予防接種などの保健・医療・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策に要する経費など
- 土木費** 道路・公園の整備や維持管理、計画的なまちづくりに要する経費など

予算総額と市税予算額の推移(一般会計)



主な性質別予算構成比

- 扶助費** 26.3% 福祉、医療給付費など
- 物件費** 24.6% 物品費、光熱水費、委託料など
- 人件費** 16.2% 職員給与、議員報酬など
- 補助費等** 12.4% 市民や各種団体への補助金など
- 投資的経費** 9.7% 道路や学校などの施設整備など
- 繰入金** 7.4% 特別会計などに繰り出す負担金
- 公債費** 2.2% 市債(市の借金)の返済など
- その他** 1.2% 維持修繕、貸付金、積立金など

市民1人当たりの 予算額 []は前年度予算

市民の人数
14万7643人
令和3年1月1日現在

1人当たりの予算額
47万994円
[46万697円]

■高齢者、障害者福祉
などのために

12万666円
[12万2319円]



■子育て支援の
ために

9万8867円
[10万2391円]



■学校教育、図書館、
スポーツ振興に

7万6433円
[5万5981円]



■行政運営のために

4万5542円
[4万4829円]



■道路、公園整備など
まちづくりに

4万1383円
[4万3798円]



■市民の健康を
守るために

2万2310円
[1万9787円]



■ごみ処理、環境保全の
ために

2万1013円
[2万2173円]



■消防、防災対策に

1万3811円
[1万6086円]



■コミュニティ、文化、
国際交流のために

1万1230円
[1万2397円]



■市債(市の借金)の
返済に

1万477円
[1万1637円]



■商業振興、消費者
保護のために

4469円
[4482円]



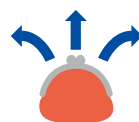
■市議会運営に

3238円
[3248円]



■その他

1555円
[1569円]



基金(市の貯金)の状況

区分	令和3年度末残高見込	令和2年度末残高見込
財政調整基金	49億6792万円	59億6787万円
特定目的基金		
公共施設整備基金	144億6045万円	158億8138万円
学校施設整備基金	129億6994万円	142億3921万円
吉祥寺まちづくり基金	46億2970万円	46億9152万円
公園緑化基金	51億7685万円	52億2664万円
その他	12億7853万円	13億9664万円
介護給付費等準備基金	9億5226万円	10億4160万円
下水道事業基金	8億7625万円	8億5625万円
合計	453億1191万円	493億110万円

※老朽化した施設の更新、公園や都市インフラの整備などの財源として活用するため、公共施設整備基金や学校施設整備基金などを設け、積み立てをしています。

借入金(市の借金)の状況

区分	令和3年度末残高見込	令和2年度末残高見込
一般会計	120億4820万円	117億8118万円
下水道事業会計	78億3675万円	79億6618万円
土地開発公社	96億5665万円	72億2865万円
合計	295億4160万円	269億7601万円

※道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借り入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化することと、将来の市民にも公平に費用を負担していただくという考えにより借り入れを行っています。

会計別予算額

会計名	令和3年度	令和2年度	増減率
一般会計	695億3900万円	676億6300万円	2.8%
国民健康保険事業会計	128億5923万円	129億1787万円	△0.5%
後期高齢者医療会計	38億1662万円	38億5424万円	△1.0%
介護保険事業会計	122億6247万円	119億8852万円	2.3%

水道事業会計予算額

区分	令和3年度	令和2年度	増減率
収益的収入	37億1353万円	37億2955万円	△0.4%
収益的支出	36億6353万円	36億7551万円	△0.3%
資本的収入	2億6104万円	3億2559万円	△19.8%
資本的支出	9億4265万円	18億8526万円	△50.0%

下水道事業会計予算額

区分	令和3年度	令和2年度	増減率
収益的収入	31億567万円	30億9807万円	0.2%
収益的支出	30億4016万円	30億4804万円	△0.3%
資本的収入	10億8369万円	8億1711万円	32.6%
資本的支出	14億4057万円	12億1094万円	19.0%

※ページ内の各表では、各項目で四捨五入しているため、表内の増減率や合計が一致しない場合があります。

安心して暮らし続けられる体制の強化

■ **福祉総合相談窓口（仮称）の開設** **NEW** **728万円**
 多様かつ複合的な課題を抱える方からの相談窓口を明確化し、個々の相談に対し分野横断的に関係機関と連携しながら、課題の解決に向けた包括的・継続的支援を行うため、令和3年4月より、ひきこもり相談を含めた福祉総合相談窓口（仮称）を市役所内に開設する。

■ **生活困窮者自立支援事業** **LEVEL UP** * **1億6079万円**

■ **成年後見制度地域連携ネットワークの構築と武蔵野市成年後見利用支援センターの運営** **766万円**

■ **在宅人工呼吸器使用者等への災害時個別支援計画の作成** **NEW** **11万円**

■ **放課後等デイサービス「パレット」の人員体制強化** **LEVEL UP** **ふるさと** * **4006万円**



▲パレットでの活動風景

桜堤ケアハウスデイサービスセンターを転用し、保護者などから要望の多かった肢体不自由児や医療的ケア児を対象とした障害児通所支援施設「放課後等デイサービス パレット」を令和2年12月に開設した。パレットにおいて、肢体不自由児などへの安定した支援を行うため、施設の人員体制の強化を図る。

■ **高齢者等緊急訪問介護事業（レスキューヘルパー事業）** **LEVEL UP** * **272万円**

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方が急病などで一時的に支援が必要な場合や、介護者が新型コロナウイルスに感染したことにより介護者不在となる場合、また高齢者本人が感染し自宅療養となった場合にレスキューヘルパー（高齢者等緊急訪問介護）を派遣し、身体介護や生活援助のサービスを提供する。

■ **特別養護老人ホームの多床室等整備補助金** **NEW** **2025万円**

■ **障害者福祉センターあり方検討委員会の設置** **NEW** **84万円**

生命と健康を守る取組みの推進

■ **新型コロナウイルスワクチン接種事業** **NEW** **5億2201万円**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命および健康を守るため、新型コロナウイルスワクチンにかかる特例的な臨時接種を行う。

■ **新型コロナウイルス感染症予防対策事業** **NEW** **1587万円**

新型コロナウイルスに感染した疑いのある市民がより身近な医療機関でPCR検査を受けられるよう、引き続き体制を整備し、感染拡大の防止を図る（令和3年1月現在、52施設）。また、新型コロナウイルス感染症予防対策に必要な衛生用品を確保し、関係医療機関などに配備する。

■ **がん検診等事業の推進** **2億634万円**

■ **若年層健康診査事業** **1391万円**

■ **予防接種事業** **5億88万円**

■ **食育推進事業** **221万円**

■ **武蔵野赤十字病院への支援** **LEVEL UP** * **8512万円**

武蔵野赤十字病院は高度急性期医療、三次救急医療機関であるほか、災害拠点病院の役割を担っていることから、病棟の建て替えに伴うがん医療対策および周産期医療のさらなる充実や、感染症病棟の設備改修工事に対して支援を行う。

■ **特定健康診査未受診者に対する受診勧奨事業** **NEW** **508万円**

NEW 新規事業

LEVEL UP 拡大・充実事業
 （予算額に「*」のある事業は、既存事業の金額を含む）

ふるさと 武蔵野市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）でいただいた寄附金を活用する事業



令和3年度
予算の概要



令和3年度
予算参考資料

健康・福祉

まちぐるみの支え合いを進めるために

■ **地域包括ケア人材育成センター事業** **2126万円**

福祉サービスを担う人材の確保・育成を一体的、総合的に行う機関として開設した地域包括ケア人材育成センターの運営を（公財）武蔵野市福祉公社に委託し、人材養成事業、研修・相談事業、就職支援事業、事業者・団体支援事業の4つの事業を柱に、さらなる展開を図る。

■ **シニア支え合いポイント制度の推進** **446万円**

■ **介護職・看護職 Re スタート支援金** **LEVEL UP** **600万円**
 介護職などの人材確保のため、市内の介護施設や障害者施設などに就職する方に対し、支援金を給付する。

■ **いきいきサロン事業** **LEVEL UP** * **846万円**



▲北町サロンでの活動風景

高齢者の社会的孤立感の解消と健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で在宅生活を送れるよう、いきいきサロンを開設・運営する団体に対して、新型コロナウイルス感染症対策費を含めて支援を行い、高齢者のフレイル予防に取り組む。

■ **テンミリオンハウス事業** **LEVEL UP** * **1億1231万円**

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況においても、「地域の人材・建物を活用し、地域の実情に応じた福祉サービスの提供や、誰もが集える支え合いの場としての機能を充実させる」という理念に沿って、市民団体などが運営するテンミリオンハウス8カ所へ、新型コロナウイルス感染症対策費を含め運営費補助などを行う。

■ **在宅医療・介護連携推進事業** **904万円**

■ **レモンキャブ事業** **LEVEL UP** * **2863万円**

利用者および運行協力員の安全・安心を図るため、新型コロナウイルス感染症対策として、車内の間仕切りシート設置、乗車時の手指消毒の徹底や新型コロナウイルス感染症に対応した保険への加入を継続して行う。

■ **シルバー人材センター移転の支援** **NEW** **1855万円**

■ **避難行動支援体制の整備** **237万円**

■ **学校改築事業** LEVEL UP **2億 5344万円**
第一中学校および第五中学校の改築基本計画に基づき、幅広く多様な意見を聴きながら、基本設計・実施設計を進めていく。また、第五小学校および井之頭小学校の改築のための準備を行う。

■ **学習者用コンピュータ活用の推進** NEW **1億 5419万円**
市立小中学校の児童生徒1人に1台を整備した学習者用コンピュータを活用した授業を実施するとともに、必要な知見を蓄積し、教職員の習熟を図るため、今後3年間で学習者用コンピュータ活用の指針を定める。

■ **教育の質の向上と教員の働き方改革の推進** **6517万円**
市講師を配置し教員の負担を減らすことで、働き方改革の推進および教材研究などの充実による授業の質の向上を図る。また、放課後などに学習支援教室を実施するほか、授業中に学習指導補助員を配置することにより、個に応じた指導を一層進める。部活動の指導内容の向上や教員の負担軽減のため、令和2年度に引き続き、中学校部活動指導員を各校に1名ずつ配置する。

■ **不登校対策の総合的推進** LEVEL UP *** 7235万円**



▲むさしのクレスコーレでの活動の様子

スクールソーシャルワーカーを中心に不登校対策を推進する。不登校児童生徒を支援するチャレンジルームを運営するとともに、「むさしのクレスコーレ」の運営体制を強化する。家庭と子どもの支援員をすべての市立小中学校に配置する。

■ **教育相談事業** **7858万円**

■ **交流共同学習支援員の配置拡充** LEVEL UP *** 358万円**

■ **特別支援教育の推進** **1億 1892万円**

平和・文化・市民生活

多様性を認め尊重する平和な社会へ

■ **平和・憲法啓発事業** LEVEL UP *** 634万円**
今年度で平和の日条例制定より10周年となることを踏まえ、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承していくため、市民とともに平和啓発事業を実施する。また、青少年平和交流派遣団として中学生の長崎市への派遣を行う。5月には憲法への関心と認識を深める事業を行う。

■ **男女平等推進施策事業** **1906万円**

■ **窓口業務での通訳・翻訳サービスの試行導入** NEW **30万円**

■ **外国籍市民意識調査** NEW **560万円**

コミュニティ・市民活動を育む

■ **コミュニティ活動の推進** **2億 6999万円**

■ **コミュニティセンターの改修・修繕** LEVEL UP *** 2億 4496万円**

■ **コミュニティ構想50周年記念事業** NEW **153万円**
コミュニティ構想策定から50年の節目に、構想の理念・目的などを再確認し、今後を展望する。本市のコミュニティ政策の歴史的な変遷や特徴を冊子に取りまとめ、シンポジウムなどを開催する。

■ **次期市民活動促進基本計画の策定** LEVEL UP **498万円**

子ども・教育

子どもたちが健やかに暮らせるまち

■ **高校生等医療費助成事業** NEW ふるさと **3624万円**
子どもの保健の向上と子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、所得制限なく医療費助成の対象年齢を18歳の年度末まで拡充し、令和3年度は入院費の助成を実施する。

■ **子どもの権利条例（仮称）の検討** NEW **165万円**
未来にわたって子どもの尊厳と権利が尊重されるよう、行政や家庭、学校など地域における各々の役割を明確化する、子どもの権利条例（仮称）の制定について、外部有識者などを含めた委員会による検討を行う。

■ **子どもと子育て家庭への支援のあり方の検討** NEW **85万円**
令和3年4月からの子どもと子育て家庭を包括的に支援する体制における機能連携の状況を踏まえ、今後の支援の仕組みのあり方や新たな複合施設の必要性について検討する委員会を設置する。

■ **子どもの支援に係る地域連携強化事業** NEW **1008万円**
（社福）武蔵野市民社会福祉協議会に委託し、子どもの支援に係る関係部署および関係機関、民間団体の連携を強化するとともに、子ども・コミュニティ食堂などの民間支援団体の運営を支援する。

■ **子ども・子育て支援事業** LEVEL UP *** 5815万円**

■ **子ども家庭支援センター事業** **4912万円**

■ **母子保健事業** LEVEL UP *** 2億 4414万円**

子ども一人ひとりの健やかな成長のため、保健師などの専門職がすべての妊産婦とその家族に寄り添い、支援を行う。「産後ケア事業」を拡充し、新たに「ファーストバースデーサポート事業」および「多胎児家庭移動経費補助」を実施する。子ども部門との連携強化により切れ目のない相談支援を行う。

■ **認証保育所の認可化移行** **8300万円**

■ **私立幼稚園等園児保護者に対する助成事業** **7億 3380万円**

■ **保育の質向上の取組み** **1294万円**

■ **学童クラブ事業** **6億 1971万円**

子どもの「生きる力」を育む

■ **新学校給食桜堤調理場（仮称）の建設事業** LEVEL UP **22億 9622万円**

児童生徒数の増加に対応し、市立小中学校に給食を安定的に供給するため、建設工事を進め、令和3年度2学期から中学校6校・小学校2校への給食の提供を開始する。令和3年度は現調理場の解体・敷地の外構整備も行い、整備事業を完成させる。



▲新学校給食桜堤調理場（仮称）の完成イメージ

まちの魅力を高め、暮らしを支える産業振興

■ **商店会活性化出店支援金** LEVEL UP **2211 万円**
 まちのシャッター街化の防止と商店会の活性化に寄与する事業者を応援することを目的に、市内の空き店舗や空き事務所に店舗し商店会などに加入した事業者へ補助金を交付する。令和2年度に出店時の補助金交付を受け、事業継続6カ月を経過した事業者に対して支援を行う。

■ **緊急経済対策の効果検証** NEW **803 万円**
 令和2年度に実施した緊急経済対策事業について、その効果を検証するとともに、得られた知見やデータなどを今後の産業振興施策に活用する。



◀市の補助金を活用して実施された「エール!むさしの」(地域飲食店応援クラウドファンディング)

- **農業振興基本計画中間見直し** LEVEL UP **299 万円**
- **認定農業者等経営改善支援補助事業** **1089 万円**
- **武蔵野市ふるさと応援寄附** **3600 万円**
- **勤労者互助会補助** **2300 万円**
- **コンテンツを活用した連携事業** **110 万円**
- **特定生産緑地の指定手続き** **440 万円**

緑・環境

環境と調和した持続可能なまち

■ **環境啓発施設事業** **1404 万円**
 多様な環境啓発を目的として設置したむさしのエコreゾートでは、地球温暖化を踏まえ、ごみをはじめさまざまな環境について考え、学び、体験できる機会・場を提供する。環境の学校連続講座や環境フェスタなどを引き続き開催するほか、各種ワークショップ、イベントなどを実施する。

■ **受動喫煙防止の推進** **3236 万円**
 受動喫煙を防止するとともにまちの環境美化を図るため、吉祥寺駅と武蔵境駅周辺において閉鎖型喫煙所の利用を開始する。あわせて、受動喫煙防止に向けた啓発に努める。



◀三鷹駅北口駅前設置した閉鎖型喫煙所(喫煙トレーハウス)

- **フードバンク活動団体支援事業** NEW **100 万円**
- **武蔵境駅前公衆便所移設準備** NEW **880 万円**
- **効率的なエネルギー活用推進助成事業** **1385 万円**
- **環境部動画啓発プロジェクト** NEW **47 万円**
 環境部内でプロジェクトチームを立ち上げ、環境部各課の施策についてわかりやすく、親しみやすく伝わるよう、動画を作成し、PR・啓発を図る。

災害に強い、安心を実感できるまちづくり

■ **地域防災計画の見直し** LEVEL UP **480 万円**
 令和3年度からの2カ年で、国や都の防災計画の修正内容および新型コロナウイルス感染症の対策などを踏まえ、地域防災計画の見直しを行う。



◀総合防災訓練の様子

■ **国土強 靱化地域計画の策定** NEW **480 万円**
 大規模自然災害などに備えるため、防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、総合的な取り組みとして計画的に実施し、強靱な地域づくりを推進する。

- **消火栓の計画的改修** ふるさと **1800 万円**
- **防災活動拠点電源確保事業** LEVEL UP **835 万円**
- **災害時物資供給マニュアルの策定** LEVEL UP *** 446 万円**
- **民間住宅耐震化促進事業**
 (耐震アドバイザー・耐震化助成) **1 億 1551 万円**
- **特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業**
1 億 2717 万円
- **生活安全対策事業** **1 億 3205 万円**

多様な文化の醸成、学習・スポーツ環境の整備

■ **武蔵野アール・ブリュット 2021 の開催** ふるさと **339 万円**
 アートを通した多様性を大切にする地域づくりの一環として、市民による実行委員会、(公財)武蔵野文化事業団とともに、アール・ブリュット作品の企画展を行う。7月17日から20日まで、吉祥寺美術館を会場として実施予定。



▲武蔵野アール・ブリュット 2020

- **文化・スポーツ・生涯学習ネット等の更新** NEW **2956 万円**
- **文化財保護普及事業** **2181 万円**
- **武蔵野市スポーツ振興計画の改定** LEVEL UP **582 万円**
- **総合体育館の計画的な整備** NEW **3 億 1754 万円**
 誰もがスポーツを快適に楽しめるよう総合体育館の長寿命化を図るため、保全と機能改善などの大規模工事に向けて令和3年度から基本計画の策定を開始し、令和4年度から基本設計・実施設計に着手、令和6年度に着工する予定。外壁タイル、サブアリーナの防水工事などについては令和2年度の実施設計に基づき、改修工事を行う。
 (外壁・防水等工事期間: 令和3年11月~令和4年9月)
- **Sports for All 事業等の実施** **500 万円**
- **東京 2020 大会等に向けた取り組み** **4931 万円**

■自転車のルール・マナー向上と
自転車利用環境の整備 **1667万円**

安定的・持続的な上・下水道

■配水管網整備推進事業 **3億1260万円**

■浄水場・水源施設維持更新事業 **1億6518万円**

■石神井川排水区雨水幹線整備事業 **6億4706万円**

老朽化した石神井川排水区の既設雨水管について、新設した雨水幹線への切り替えおよび閉塞工事などを行う。

■下水道ストックマネジメント推進事業 **1億1843万円**

■下水道総合計画の見直し **LEVEL UP** **93万円**

行財政

社会の変化に対応した市政運営

■インターネットによる議会中継
(録画による配信等) **LEVEL UP** ***786万円**

■行政評価制度の検討 **300万円**

■公式ホームページ管理システムの更改 **LEVEL UP** **852万円**

■住民投票条例(仮称)の制定に向けた検討 **NEW** **30万円**

■RPAの試行導入の拡大 **LEVEL UP** ***947万円**

単純・反復業務を自動化するRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)について、紙帳票を電子化するAI-OCRと併せて活用し、対象業務を拡大するとともに、今後のさらなる活用に向けての検証を引き続き行う。

■市民と市長のふれあいトーク **62万円**

どなたでも参加できる多人数型の形式に加え、テーマに即した少人数型の対話を公開の場で行うなど、市民との対話を通じて、地域の課題やさまざまな意見、提案を聞き、今後の市政運営に生かしていく。



▲市民と市長のふれあいトークでの対話

■障害者の会計年度任用職員任用 **1121万円**

■公共施設等総合管理計画の推進 **LEVEL UP** ***3156万円**

公共施設等総合管理計画の改定を行うとともに、延命化に向けた具体的な更新時期の設定や更新費用の算出を行うため、軽量鉄骨造および木造施設の健全度調査や公会堂の更新方針を見定めるための建物調査および検討を行う。

市の予算に関する資料は、市役所市政資料コーナーやホームページなどでご覧いただけます。

まちの緑を守り育てる取組み

■公園等建設事業 **ふるさと**

1億749万円



▲令和元年度に改修した上水南公園の遊具

さかい西公園の木製複合遊具の更新やこうちゃん公園のコンクリート製遊具の改修および伏見通り公園出入口のバリアフリー化を実施する。また、まちに潤いを与え良好な景観要素である街路樹の保全工事を行う。

■緑ボランティア団体事業助成 **402万円**

■保存樹林等の指定 **1861万円**

■未来へ育て！苗木すくすく大木計画 **88万円**

都市基盤

個性あふれる魅力的なまちづくり

■吉祥寺ウエストエリアの交通環境改善調査 **NEW** **125万円**



▲吉祥寺 中道通り

住環境と商業環境の調和のとれたまちづくりを目指している吉祥寺ウエストエリアにおいて、路上荷さばき作業を含む交通課題把握のための事前調査や、安心して歩行できる環境整備に向けた検討を行う。

■三鷹駅北口交通環境基本方針の地域展開 **LEVEL UP** **286万円**



三鷹駅北口における交通や土地利用の課題、今後の方向性を共有するため、地域との意見交換などを行う。

◀令和元年度に開催された三鷹駅北口街づくりラボ

■都市計画道路(天文台通り)の整備促進 **4億円**



平成29年度に事業採択された「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業(東京都)」に伴う都市計画道路3・4・2号線(天文台通り)の用地取得などを行う。

◀現在の天文台通り

安全で利用しやすいみちづくり

■景観道路事業 **ふるさと**

2億3837万円

■道路総合管理計画更新 **LEVEL UP**

580万円

■大型街路灯LED化事業 **NEW**

1億1500万円

■橋りょう長寿命化事業 **LEVEL UP**

1億5279万円

「橋りょう長寿命化計画」の更新を実施するとともに、当該計画に基づく定期点検、しらがね橋および本村橋の補修設計、本村南橋の補修工事ならびによろず橋架け替え工事(令和3年度～5年度)に着手する。